

リニューアル版 店POWER

- Ver1.00 -

機能のご紹介



小売業様主導の棚割管理に 最適化した製品設計

店POWERは、小売業専用の棚割システムとして他社に先駆けて開発されて以来、15年以上にわたり現場のユーザー様の声が機能の改善に反映されてきました。現在では、より効率的に棚割管理を行える各機能の改善・向上が重ねられ、スーパー・マーケット・ドラッグストアをはじめとする小売業様への導入実績・シェアは国内トップレベルとなっています。

特別な教育・知識なしでも 使いやすい操作画面

リニューアル版店POWER Ver1.00の最大の特長の一つが、食品・日用品など幅広い業界で利用いただいている棚割システム「棚POWER」のコンセプトを踏襲したユーザーインターフェイス(操作画面)です。これにより、初心者のユーザー様にもより直感的に操作・活用していただける操作性を実現しています。皆様の棚割管理のレベルアップにお役立ていただければ幸いです。

目次

棚割作成 - 便利な基本機能① -	P1	棚割と店舗の紐付け	P5
・初心者にも分かり易いユーザーインターフェイス		・マウスクリックのみで簡単に紐付け・変更	
・マウスクリック操作中心で手軽に作業が完結			
・メーカー・卸の棚割システムとの互換性			
棚割作成 - 便利な基本機能② -	P2	棚替えスケジュールの管理	P6
・複数の棚割を並べて同時編集		・棚割スケジュールの管理	
・サイズ情報によるシミュレーション			
・JANコード一覧から商品をコピー＆ペースト			
・図形配置による直感的な記録・装飾			
棚割作成 - 便利な基本機能③ -	P3	棚割の分析 - ハイライト・分析検証機能	P7
・複数の棚割を一括で編集		・データ見える化し、棚割の実績を確認・課題点を発見	
・棚割作成後、関連情報の登録			
パターン単位での棚割管理	P4	棚割の作業指示書	P8
・棚割モデル保存時に種別を選択		・ビジュアル的な作業指示書、新旧比較による追加商品/カット商品把握	
		参考① - 他システムでの陳列データ活用例	P9
		参考② - 関連システムを含めた全体フローの例	P10



■初心者にも分かり易いユーザーインターフェイス



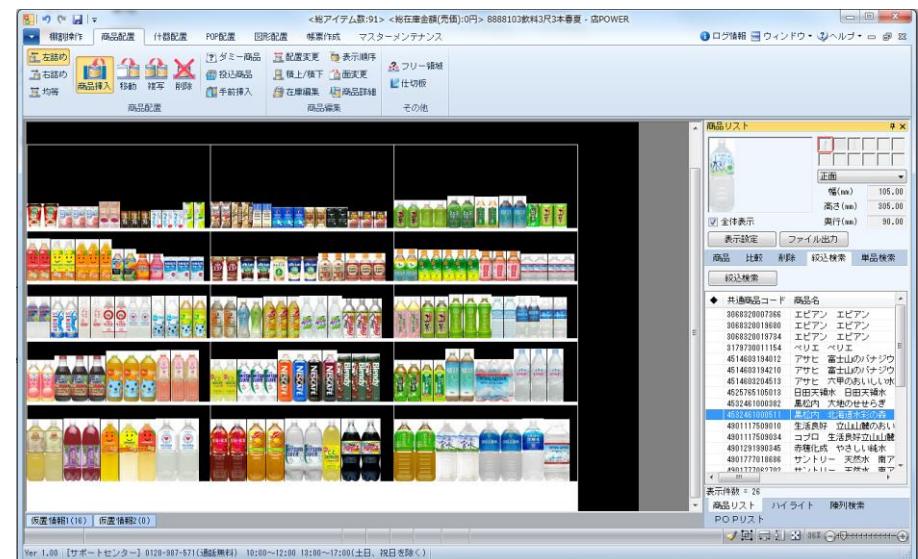
↑「新規作成」「開く」「保存」といったなじみ深いボタン群。



↑棚割編集に関する機能も、分かり易いアイコン表示で直感的に操作可能です。



←よく使うボタンの「お気に入り登録(QAT)」など、使いやすさを追求しています。



■マウスクリック操作中心で手軽に作業が完結

「商品配置」「什器配置」「POP配置」「図形配置」といった棚割に必要な機能を網羅しています。各機能の多くがマウス操作のみで完結します。

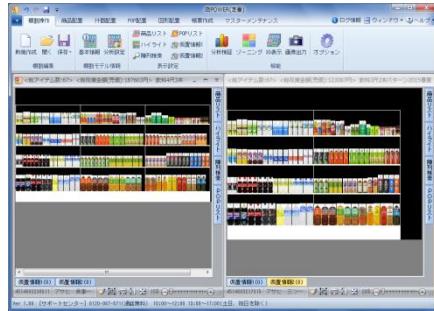
■メーカー・卸の棚割システムとの互換性

棚POWERだけでなく、メーカー・卸向けの他社棚割システムとも互換性があるため、取引先が作成した棚割モデルの取り込みや、商品マスターの取り込みも容易です。

「共通棚割情報 PTS形式」「
「プラネット形式」
対応



■複数の棚割を並べて同時編集



最大で4つの棚割モデルを同時に開いて編集可能です。棚割モデル間での商品や什器の移動も可能なため、過去の棚割を組み換えて新規棚割を作成する際や、大型パターンを分解して小型パターンを作成する際などの作業性が向上します。

■サイズ情報によるシミュレーション



商品サイズ、什器サイズを元に、陳列可能なフェイス数や奥行き個数を自動計算します。各陳列データを保持して基幹システムへ連携可能です。サイズによる制限を掛けるだけでなく、商品の圧縮や什器の連結、棚高干渉の切り替えによって、陳列の自由度も維持します。

圧縮陳列(上段)

■JANコード一覧から商品をコピー＆ペースト



取引先から入手した新規採用候補の商品一覧のデータなどからJANコードをコピーして店POWER上に直接貼り付けが可能です。陳列候補商品の呼出し時間が大幅に短縮されます。

■図形配置による直感的な記録・装飾



棚割上に自由に図形（線、四角形、円など）や文字、写真の入力が可能です。棚割展開時のキャンペーン情報や、販促計画のメモなどを自由かつ直感的に配置可能です。過去の棚割を見返す際にも、手軽に当時の販促計画やメモを含めた棚割確認が可能になります。



■複数の棚割を一括で編集



期中の商品差替えの際など、いちいち棚割モデルを開いて編集する手間をかけたくない場合は、一括編集機能が便利です。

「商品一括入換」機能では、商品の1対1の入替え、一括削除、1対Nの入替えを行えます。

■棚割作成後、関連情報の登録



棚割の保存後は、事後作業として「発注」数や、「最大・最小在庫」「削除指示」の設定が可能です。

発注

改装時や新店時の初回発注量を入力。発注システムへ連携して送り込みに利用できます。

最大・最小在庫

店別、商品別の最大・最小在庫数を任意の値で設定可能です。自動発注システムへ連携して発注量をコントロール可能です。(最大在庫、最小在庫は事後作業で入力しなくても「在庫」初期値や「フェイス数」の値を利用して連携可能)

削除指示

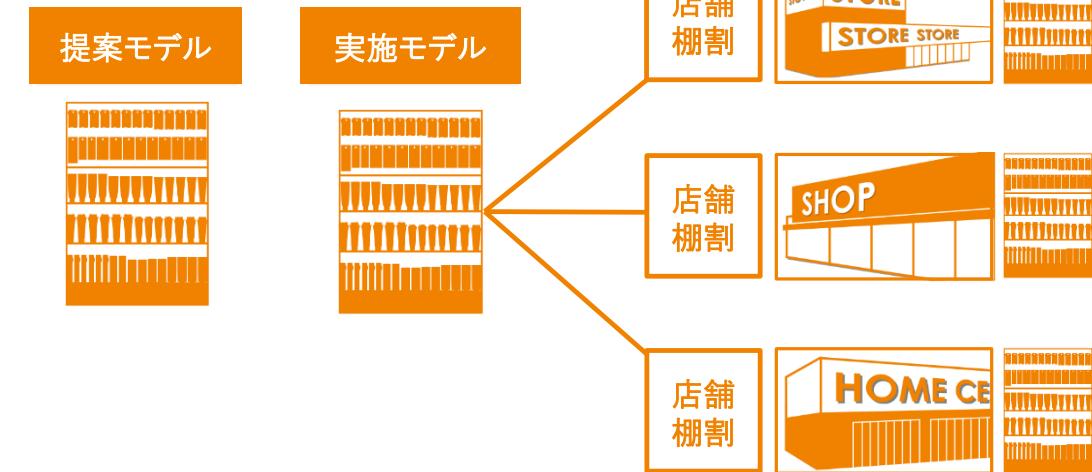
棚替えによってカットされる商品のカット方法を指定可能です。「売切」「返品」「廃棄」など、商品ごとの削除方法の指示を、棚替え指示書に表示可能です。連携データとして基幹システムへの連携も可能です。



■ 棚割モデル保存時に種別を選択

基本情報

部門	10 加工食品
カテゴリー	10 飲料
パターン	4 4本
棚割変更日 2015/03/28 [自動算出]	
棚割モデル名称 蓋子3尺4本パターン2014秋冬	
作成者氏名 彩場 太郎	
展開時期	
項目 情報	
業態	[...]
更新日	2015/03/15
ファイル	[...]
削除区分	
[保存(W)] [取消(E)]	



提案モデル… 店舗と紐付かない仮の棚割モデル。作成中の状態や、取引先から入手した提案棚割など。

実施モデル… 実際に店舗で採用する棚割モデル。パターン棚割として、複数の店舗に紐付けることが可能です。
店舗に紐付けると、以後は実施モデルの変更に伴い、紐付く全店のデータが一括で更新されます。

店舗棚割… 実施モデルと店舗を紐付けることで、自動的に店別の棚割情報が生成されます。
地元の商品などがある場合、パターン棚割を変更せずに店舗棚割だけを変更することも可能です。

ユーザーのIDによって使用可能な機能の制限を掛けられるため、棚割起案者が「提案モデル」を作成し、承認者が「実施モデルに変換する」という業務プロセスも可能です。



■ マウスクリックのみで簡単に紐付け・変更

方法①

「反転」登録されている店舗を緑色で表示

方法②

保存された実施モデルに対して、紐付く店舗を指定

方法① 「パターン棚割」に対して店舗を紐付ける(左上画像)

方法② 「店舗」に対してパターン棚割を紐付ける(左下画像)

マウスクリックのみで簡単に紐付け・変更可能

同じ棚割でも、客動線の違いから反転陳列させたい

右クリックで「反転」登録も可能(緑色で表示)

以後、反転させた店舗に対しては、指示書も反転された状態で発行

店舗に対してパターン棚割を紐付ける場合…

既存店と同じパターン棚割を採用することも可能

→ 作業が早く完了



■ 棚割スケジュールの管理

棚割スケジュール(パターン)

パターン	現状	未来1	未来2
飲料4尺2本バターン 0001	2014/06/01～	2015/04/01～	
飲料4尺3本バターン 0002	2014/06/01～	2015/04/01～	
飲料4尺4本バターン 0003	2014/06/01～	2014/10/01～	2015/04/01～

複数の未来分
棚割スケジュールを
同時に管理

登録(A) フェイシング(E) 出力(O) 終了(E)

実施モデルを保存する
棚割と店舗を紐付ける

「棚割変更日」を
指定して保存

「棚割スケジュール」機能

既に登録済の棚割スケジュールの確認・自由変更が可能

スケジュールは、複数の未来分を同時に管理可能

棚割スケジュール(店舗)

飲料	店舗	現状	未来1	未来2
壳場 飲料 0001	011 東京	2014/06/01～	2014/10/01～	2015/04/01～
	012 新横浜	2014/06/01～	2014/10/01～	2015/04/01～
	013 小田原	2014/06/01～	2015/04/15～	
	014 熱海	2014/06/01～	2015/04/01～	
	015 三島	2014/06/01～	2015/04/15～	
	016 新富士	2014/06/01～	2015/04/15～	
	017 静岡	2014/06/01～	2015/04/01～	
	018 掛川	2014/06/01～	2015/04/15～	
	019 浜松	2014/06/01～	2015/04/15～	
	020 豊橋	2014/06/01～	2015/04/15～	

登録(A) フェイシング(E) 出力(O) 終了(E)

店によって棚割変更日を変えたい場合…

個店ごとに異なる日付に変更可能

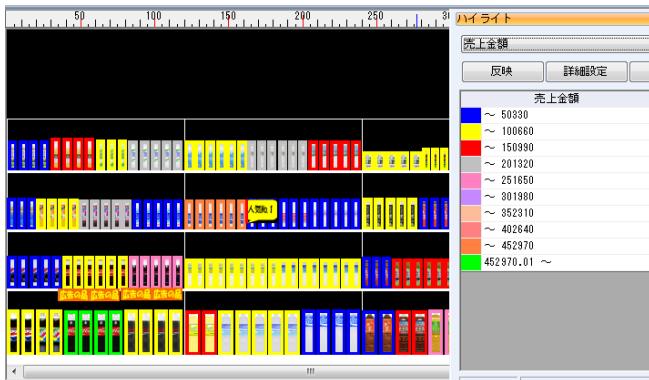
例)

- ・物流の都合で新商品の店着日が異なる場合
 - ・改装スケジュールの都合で展開日が異なる場合
- など



■データを見える化し、棚割の実績を確認・課題点を発見

色分け（ハイライト機能）



売上実績、ABC分析、回転率、PI値などによる色分け表示で課題点を発見

例)

- ・売上の低い商品をゴールデンゾーンに配置していないか？

(スペースを有効活用できていない)

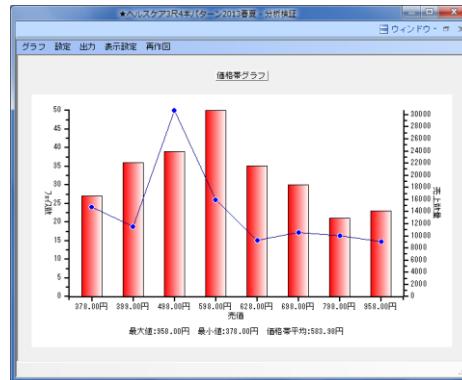
- ・売上の高い商品のフェイス数が少なくなないか？

(欠品の可能性)

- ・回転率がバラバラになっていないか？

(品出し作業のサイクルに無駄が発生)

分析検証 - 価格帯グラフ



棚割の価格帯ごとの品揃え量（フェイス数、在庫数、容積など）と、売上実績（数量、金額など）を比較

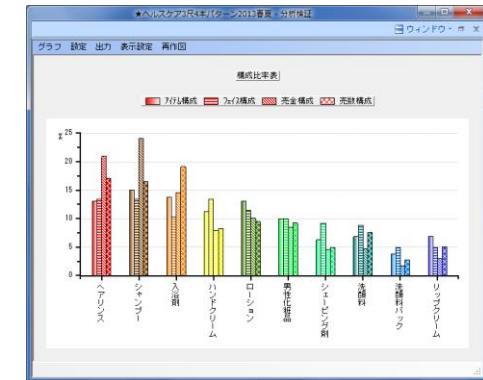
例)

- ・品揃え量が多いのに、売上が低い価格帯は無いか？

- ・品揃え量が少ないのに、売上の高い価格帯が無いか？

=価格戦略と顧客ニーズに差が無いか？

分析検証 - 構成比率表



棚割の商品分類ごとの品揃え量（フェイス数、在庫数、容積など）と、売上実績（数量、金額など）を比較

例)

- ・品揃え量が多いのに、売上が高い/低いメーカーは無いか？

(品揃え戦略と顧客ニーズに差が無いか？)

- ・品揃え量が少ないのに、売上の高い/低いメーカーは無いか？

(どのメーカーをカテゴリーキャプテンにするべきか？)



■ビジュアル的な作業指示書、新旧比較による追加商品/カット商品把握

追加変更一覧表

部門名:加工食品 売場名:飲料

仕様	台	段	列	JANコード*	品種コード*	商品名
追加	1	2	5	4909411007706	62400	キリン 午後の紅茶 レモンティー P280ml
	1	2	6	4909411008949	62400	キリン 午後の紅茶ストレートティー P280ml
	2	2	4	4902179008770	61300	サンガリア 角切りりんご ベット500ml
壳切				4987035343615	63300	大塚製 野菜の戦士 発酵V飲料 赤 瓶100g
壳切				4902888711114	63200	森永 ウイダー inセリー エネルギー チア180g
壳切				4901111004771	62200	AGF マキシム カプチーノ カップ200ml
壳切				4901777117389	63400	サントリー SORA 抹茶ラテ ベット350ml
列変	1	1	6	4514603073119	62500	アサヒ 十六茶 ベット275ml
	1	1	7	4901777119314	62500	サントリー 伊右衛門 ベット
	2	1	4	4987035343516	63200	大塚製 野菜の戦士 爽速い飲料 黄色 瓶100g

追加変更棚割図表(1台/3台)
部門名:加工食品 売場名:飲料 パッケージ名:飲料A/B/C

棚番	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7
1	490177110523	4909411008949	4902179008770	4901777119314	4901777119314	4901777119314	4901777119314
2	490177110523	4909411008949	4902179008770	4901777119314	4901777119314	4901777119314	4901777119314
3	490177110523	4909411008949	4902179008770	4901777119314	4901777119314	4901777119314	4901777119314
4	490177110523	4909411008949	4902179008770	4901777119314	4901777119314	4901777119314	4901777119314

自由コメント記載枠
店POWER上で任意のコメントを入力できます。

例)
・カット商品は●月×日までに売り切り処理を

追加変更一覧表

新旧の棚割を比較して、追加商品、カット商品、移動商品をリストアップします。
商品のJANコード、名前、陳列場所などの情報を確認可能です。

追加変更棚割図表

次回の棚割の図(画像)、表を並べて表示します。
新旧の棚割を比較し、新規商品や移動商品に色を付けて表示することもできるため作業対象商品をすぐに確認可能です。

POWER SCREENと連携させることで、帳票の自動作成・自動公開が可能になります。

例) 毎週月曜、1ヶ月分の作業指示書を自動発行 など

参考① - 他システムでの陳列データ活用例 -



業務	従来の流れ	課題	陳列データ活用による変化	改善
プライスカード発行	JANコード順、五十音順などで発行	店頭での設置作業に時間がかかる	プライスカードを陳列の順で発行	設置速度の向上
ネットスーパー(店舗型)	注文品を店頭スタッフが集める	店頭での収集に時間がかかる	注文リストを陳列の順で発行	収集速度の向上
納品	メーカー毎にまとめて納品	店頭での陳列作業に時間がかかる	棚割や通路ごとにまとめて納品	陳列速度の向上
店舗内検索	目的の商品を見つからない 来店客は、店舗スタッフに質問	スタッフが捕まらない。スタッフも分からぬ。時間がかかる。	店頭の検索システムで、どの商品(カテゴリー)が何番通路にあるか検索可能に	・来店客への迅速な情報提供 ・セルフ化
自動発注(全般)	各店舗の取扱商品の登録が必要	棚割変更のたびに 入力作業が発生	店別の採用商品データの連動	入力作業の削減
自動発注(需要予測)	シーズン等によって 発注量が常に変化	「棚に乗りきらない」「フェイスが埋まらない」過剰／過少発注	店別／アイテム別の陳列可能数、フェイス数を連動	バックヤード在庫、再発注作業の減少
プライスカード、POPの作成	フェイス数によって、プライスカードやPOPのサイズが変化	棚割を見つつ、手作業で 单品毎の指定が必要	店別／アイテム別のフェイス数を連動	必要サイズを自動で判別
DWHでの分析	売上情報、顧客情報などを 利用した分析	陳列の要因が分析に 反映されない	店別／アイテム別の ・フェイス数 ・陳列場所 ・フロアの専有面積等の データを集計連動(※)	分析精度の向上
什器の発注	棚割表を元に、必要な什器の種類・数を計算して発注	新店/改装時に毎回、 集計作業が発生。	使用什器の種類、数を 自動的に集計。(※)	什器発注業務の効率化

※自社独自の形式・ルールに対応させるためのカスタマイズを実施

参考② - 関連システムを含めた全体フローの例 -

